

# 非接触交流電圧検出器

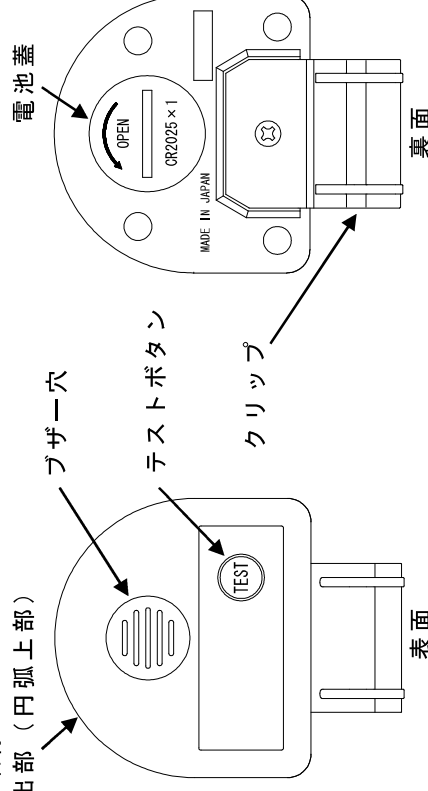
在来線用：HXR-20（イエロー）  
新幹線用：HXR-25（アイボリー）

## 取扱説明書

### 1. 試験成績書

|          |                            |   |
|----------|----------------------------|---|
| 外観・構造試験  | 異常がないこと                    | 良 |
| 動作開始電圧試験 | 在来線用：25V±2V<br>新幹線用：30V±2V | 良 |
| 音量子性能試験  | 60dB±5dB/10cm              | 良 |
| 総合判定     | 合格・不合格                     |   |

### 2. 各部の名称



### 3. 電池の入れ方

- 1) 検出器の裏側にある電池蓋を硬貨などでOPENの矢印方向（左回り）に回すと電池蓋が外れます。
- 2) リチウム電池（CR2025）1個を汚れないように乾いた布等で拭き、+マークが表側になるように入れ、電池蓋を手でしっかり締め付けます。この時、電池蓋の締め付けが固い場合は電池が正しく入っていない可能性がありますので、無理に締め付けず一度電池を取り出して入れ直してください。  
（無理に締め付けると電池金具の変形など故障の原因となります。）
- 3) 電池を入れた後は必ずテストボタンにて点検を行ってください。音が鳴らないときは電池が正しく入っていない可能性がありますので、電池を入れ直してください。
- 4) 電池の寿命はおおよそ次のとおりです。



TEL: 06-6429-6144 E-Mail: [info@hasegawa-elec.co.jp](mailto:info@hasegawa-elec.co.jp)  
URL: <http://www.hasegawa-elec.co.jp>

|           |          |
|-----------|----------|
| 動作（鳴動）時   | 通算 約50時間 |
| 不動作（放置）状態 | 約2年      |

#### 4. 点検

##### 1) 使用前点検

テストボタンを押すと、ピ・ピ・ピ・・・と断続音が鳴ります。10秒間位押し続けて、発音状態が継続することを確認して下さい。異常がなければ電池の状態と検出部の動作は正常です。発音状態が継続しない、音が鳴らないときは電池を交換して下さい。

(付属の電池は動作確認用です、早めの交換をお勧めします。)

##### 2) 定期点検

半年に1回程度、既知の外部電源による動作テストを行って下さい。例えば、弊社検電器チャッカー（型式：HLL-1）の高圧用端子に検出部（円弧部分）を接近させると動作します。

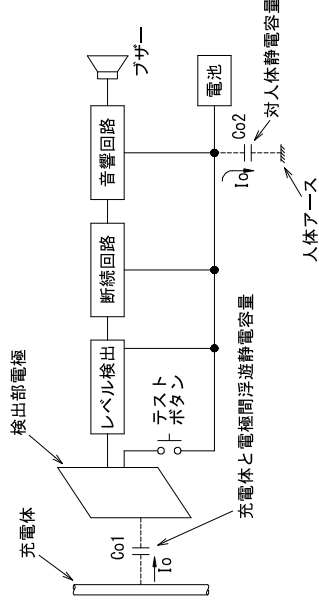
#### 5. 装着

- 1) MP型ヘルメットの側面にクリップを利用して装着します。  
アメリカンタイプ（溝付き）ヘルメットの場合、付属のクリップ（EHL-K1）に交換して下さい。
- 2) 装着位置はできるだけ耳の上になるようにして下さい。  
装着位置が前後にずれずと動作感度にバラツキがでることがあります。

#### 6. 仕様

|                  |  |
|------------------|--|
| 適用電圧             | 交流電車線 在来線用 (HXR-20) : AC20kV<br>新幹線用 (HXR-25) : AC25kV |
| 周波数              | 50Hz/60Hz  |
| 標準動作感度<br>(電界強度) | 在来線用 (HXR-20) : 2,500V/m<br>新幹線用 (HXR-25) : 3,000V/m   |
| 標準動作開始距離         | 2m (周囲の状況により異なる)                                       |
| 警報               | 圧電ブザー  |
| 音量               | 60dB±5dB/10cm  |
| 動作確認             | テストスイッチによる   |
| 構造               | 防水構造 (IPX4相当)  |
| 使用温度範囲           | -10°C~+40°C  |
| 装着場所             | ヘルメット側面  |
| 装着方法             | ワンタッチクリップ  |
| 電池               | リチウム電池 (CR2025) 1個                                     |
| 外形寸法             | 60mm×55mm×18mm (クリップ除く)                                |
| 質量               | 約40g   |
| 付属品              | クリップ (EHL-K1)  |

#### 7. 動作原理 (回路ブロック図)



充電体と検出部電極との間の浮遊静電容量Co1と検出部と人体間の静電容量Co2を通じて流れる電流I0を検出し、警報動作を行います。

#### 8. 保証

本品は厳重な品質管理のもとに製造しておりますが、万一お買い上げの日より1年以内に製造上の原因にもとづく故障が発生した場合には、購入先に御連絡下さい。無償で修理させていただきます。

#### 9. 使用上の御注意

- 1) 本器は充電部検知の補助的手段に用いるものから、本器を装着したことにより安全を過信したり、「検電器」のかわりに使用しないで下さい。
- 2) 検出部本体の内部にある電極で検知しますので、雨中での使用や検出部本体が人体でかくれる位置になると非常に感度が鈍くなる場合があります。
- 3) 感度が変わる恐れがありますので、本器にシールなどを貼らないでください。
- 4) 充電体、方向、周囲の状況、遮蔽物等や天候によって動作開始距離が変わることがあります。
- 5) 落下、衝撃など強い力が加わったときは、外観チェック、動作テスト（4項による）を行い、正常動作することを確認して下さい。
- 6) 本器のブザー穴の内部には防水膜がありますので、ピンなどでつかないようにして下さい。
- 7) 夏期等に、路上や自動車の中で直射日光により高温になる場所に置かないでください。
- 8) 雨などで濡れたときは電池を外して、日陰で自然乾燥をして下さい。
- 9) 検出部の表面は汚れないように常に清潔を保って下さい。尚、薬品等では拭かないで下さい。